

冠婚葬祭



ガーナ

BOP層実態調査レポート

出張者が見たガーナ

ガーナでは、結婚式は土日両日に行われることが多い。花嫁・花婿が乗った車は大きなリボンをつけて街中を走行する。

週末は結婚式の他に、各地で葬式が行われる。葬式は週末の一大イベントである。アクラに住む人々の多くは地方から来ているため、金曜日の夜から地方に戻る習慣がある。葬式に参列する人は赤か黒の服を身に着ける。イスラム教徒は亡くなった当日か翌日に簡素な葬式を行うが、キリスト教徒は数週間、1ヶ月程待つなど直ぐに行わないケースが多い。遺体は病院に保管してもらい、親族や地域の人に事前に知らせて葬式を行う。葬式は家族や親戚、友人、地域の人々が集う社交場となる。



斎場に集う様子



赤と黒の服を身に着けて葬儀に参列する



斎場の様子





埋葬に行く様子



社交の場

■ 訃報の掲示 ■

人が亡くなったクリニックや病院では、故人の写真を外壁に掲示する習慣がある。



【免責事項】本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心掛けておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。